

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小諸高原美術館・白鳥映雪館文化活動拡充事業
事業主体 (連絡先)	市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 〒384-0044
事業区分	(1) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,075,517円 (うち支援金: 804,000円)

事業内容

① 白鳥映雪の日本画大作が並ぶ展示室内で、ヴァイオリニスト川島成道氏とピアノによるコンサートを実施した。
・平成30年9月1日(土) 100名参加

② 個人所蔵の若き日の白鳥映雪作品を南相木村を中心に集め展覧会を開催し、知られざる白鳥映雪像に迫った。展覧会初日には、オープニングテープカット、学芸員によるギャラリートーク、映雪の従軍画家時代の回顧録「幾山河」の朗読テープを聴く会も開催した。

- ・平成30年9月9日(日)～10月11日(木)
- ・企画展開催中の入館者 1,008人

事業効果

① 平面芸術である絵画とクラシック音楽の異分野のコラボレーションにより、質の高いアート空間を創出し入館者が増加した。

- ・入館者目標 90名、実績100名 11%増加

② 小諸市出身の日本画家、白鳥映雪の知られざる作品を紹介することにより、作品の理解を深めた。作品記録のため、展覧会終了後に作品の撮影を行った。

- ・入館者目標 2,800人、実績1,008人 36%
- ・学芸員によるギャラリートーク参加者 約50名

今後の取り組み

「知られざる白鳥映雪作品」を作品集にして刊行し、より多くの人に作品理解を深めてもらいたい。また、白鳥映雪の人物像に迫るため、ゆかりのある人物による講演会を開催したい。

また、白鳥映雪画伯の盟友・奥田元宋との二大巨匠展等を開催することにより、さらなる入館者の増加を図りたい。

① 白鳥映雪の日本画とヴァイオリンによるクラシック音楽とのコラボレーション事業



川島成道コンサート (白鳥映雪館)

【目標・ねらい】

- ①入館者の増加
- ②白鳥映雪画伯の作品理解を深める

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・コンサート開催により、入館者が目標よりも11%増加。
- ・「知られざる白鳥映雪作品」の理解を深めることができた。
- ・企画展会期中の入館者は、目標を達成できなかった(36%)。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある